

受験番号

学校教育領域

令和3年度

筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題（2月期）

## 専門科目

(10:00~12:00)

### 解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
2. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
3. 専門科目の問題用紙の枚数は、問題I（共通：英語の文献による出題）が2枚、問題II/III（分野ごとの出題）がそれぞれ1枚ずつです。
4. 問題I（共通：英語の文献による出題）は分野で共通の問題です。志望する分野にかかわらず、必ず解答してください。
5. 問題II/III（分野ごとの出題）は【スクールリーダーシップ開発】【芸術教育】の2分野のうち1つを選択して解答してください。選択する分野は問題IIとIIIで同一としてください。
6. 各問題に対応した答案用紙を使って解答してください。使用する答案用紙の枚数は、各問題の指示に従ってください。指定がない場合は、使用枚数は任意です。また、答案用紙に必ず解答する問題の番号を明示して下さい。答案用紙のホッチキスは外さないでください。
7. 各問題の指示に従い、日本語または英語で解答してください。

【 令和3年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（I. 共通：英語の文献による出題）

2枚のうち1枚目

次の英文を読み、以下の問い合わせに日本語または英語で解答しなさい。

(Read the following text and answer the questions below in either Japanese or English.)

著作権法に基づき削除

著作権法に基づき削除

（出典：Ryoko Tsuneyoshi “”Exceptionalism” in Japanese education and its implications” in Ryoko Tsuneyoshi (Ed) *Globalization and Japanese “Exceptionalism” in Education. Insiders’ Views Into a Changing System*, Routledge, 2018, pp. 19-20 より抜粋、一部改変）

※答案用紙に問題番号を明示して解答して下さい。

\*Identify for which question you write answer on your answer sheet.

問題 1. 下線部①を日本語に訳しなさい。 (Translate the underlined text ① into Japanese.)

問題 2. 下線部②の “unusual twist” の意味を本文に即して説明しなさい。 (Explain in accordance with the text the meaning of “unusual twist” in the underlined sentence ②)

問題 3. 下線部③の意味を説明し、その理由について自分の意見を書きなさい。  
(Explain what the underlined sentence ③ means, and write your opinion on the reason of that.)

問題 4. 下線部④ “especially by the non-science disciplines” は何を強調しているかを説明しなさい。 (Explain what the underlined phrase ④ “especially by the non-science disciplines” is emphasizing.)

【 令和3年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（II. スクールリーダーシップ開発分野：教育経営に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問題に日本語で解答しなさい。答案用紙の使用枚数の指定はありません。

問題 1.

文部科学省 (MEXT) は、2021 年度より小学校における 1 学級当たりの児童数の上限 (the maximum number of children per class in elementary schools) を 40 人から 35 人に段階的に引き下げるなどを決定した。この点に関し、少人数学級のメリットとデメリットをそれぞれ挙げながら、学級規模 (class size) の在り方について論じなさい。

専門科目（Ⅲ. スクールリーダーシップ開発分野：生徒指導に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の2つの問題から1つを選択し (Choose one of the two questions below), 日本語で解答しなさい。答案用紙の使用枚数の指定はありません。

問題 1.

2020年、COVID-19（新型コロナウィルス感染症）の発生・拡大により、学校教育も大きな影響を受けた。同時に、この感染拡大は児童生徒にも様々な影響をもたらしている。

これについて以下の問い合わせに答えなさい。

- ① この感染拡大が児童生徒にもたらした影響のうち、生徒指導上の問題・課題 (Problems and issues in student guidance) としてどのようなことがあげられるか。具体的に3点あげ、説明しなさい(説明においては1, 2, 3と番号をつけること)。
- ② ①で述べた生徒指導上の問題・課題への対応・配慮として、どのようなことが求められるか、あるいは必要か述べなさい。

問題 2.

文部科学省「学校基本調査」（令和元年度）によれば、教育職員の病気休暇取得者 (Educational staff on sick leave) は8,157人、このうち精神疾患者 (Patients with mental illness) は5,478人(67%)となっている。また次の2つの表は平成28年度の教員のメンタルヘルス (mental health) に関する調査資料である。これらの資料から、教職員のメンタルヘルスとその対応・改善についてどのようなことが言えるか述べなさい。

著作権法に基づき削除

文部科学省(2018/7/19)「学校における働き方改革特別部会」(資料2)を参考に作成

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/079/eiryo/\\_icsFiles/afielddfile/2018/07/24/1407331\\_2\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/079/eiryo/_icsFiles/afielddfile/2018/07/24/1407331_2_1.pdf)

【 令和3年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（II. 芸術教育分野：教科教育に関する問題） 1枚のうち 1枚目

以下の問い合わせに日本語で解答しなさい。

問題 1.

学校と美術館が連携した美術教育の実践例をあげ、その意義と課題について、答案用紙1枚以内で論じなさい。

専門科目（Ⅲ. 芸術教育分野：教科専門に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問い合わせに日本語で解答しなさい。

問題 2.

ICT (Information and Communication Technology) を活用した美術鑑賞の具体的な事例をあげ、期待される効果と課題について、答案用紙1枚以内で論じなさい。